

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	エステティック理論Ⅱ		コース名	トータルビューティ(ネイル)			
担当教員	ルグラン美都子	学年・学期	2年・前期	時間数	15 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	<p>・AJESTHE認定フェイシャルエステティシャン AJESTHE認定ボディエステティシャン試験の筆記試験に合格するための対策授業をする。</p> <p>・授業は講義形式で行い、エステティック機器の使用方法和効果、禁忌について学び、また肌タイプ別のアドバイスや肌トラブルの原因と改善方法を学習する。</p>						
到達目標	<p>①AJESTHE認定フェイシャル・ボディエステティシャン試験の実施と合格させる。</p> <p>②エステティック機器の使用方法和効果、禁忌について理解し、実習で使用する。</p> <p>③肌トラブルの対処方法を理解する。</p>						
授業計画・内容							
第1週	肌のタイプについて						
第2週	AJESTHE認定フェイシャル・ボディエステティシャン試験対策 エステティック機器の使用方法和効果、禁忌について						
第3週	AJESTHE認定フェイシャル・ボディエステティシャン試験対策 エステティック機器の使用方法和効果、禁忌について						
第4週	AJESTHE認定フェイシャル・ボディエステティシャン試験対策 エステティック機器の使用方法和効果、禁忌について						
第5週	AJESTHE認定フェイシャル・ボディエステティシャン試験対策 エステティック機器の使用方法和効果、禁忌について						
第6週	AJESTHE認定フェイシャルエステティシャン AJESTHE認定ボディエステティシャン試験の実施						
第7週	肌タイプ別アドバイス ノーマル肌						
第8週	肌タイプ別アドバイス 脂性肌						
第9週	肌タイプ別アドバイス 乾燥肌						
第10週	肌タイプ別アドバイス 乾燥脂性肌						
第11週	化粧品学 ブランドによるコンセプトの違い						
第12週	化粧品学 肌タイプに合った化粧品の選択						
第13週	栄養学 ビタミンについて						
第14週	栄養学 ミネラルについて						
第15週	美肌を保つための生活習慣						
評価方法	<p>・学期末試験で筆記試験を実施してその結果で成績を評価する。</p> <p>※評価目安:筆記試験の結果(100%)</p>						
教科書 教材など	<p>・AJESTHE認定フェイシャルエステティシャン AJESTHE認定ボディエステティシャン 理論と技術</p> <p>・フェイシャルトリートメントのマニュアル</p> <p>・ボディトリートメントのマニュアル</p>						
実務経験	有限会社 サロンドフローラにてエステティシャンとして9年半勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	エステティック応用演習		コース名	トータルビューティ(ネイル)			
担当教員	ルグラン美都子	学年・学期	2年・前期	時間数	45 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	<p>・エステティック技術で必要とされる色々なエステティック機器を体験することにより、エステティックの奥深さや効果、可能性を体感する。</p> <p>・授業は実技演習で行いお客様肌の悩みを伺い、お悩みに合わせた化粧品の選択をし、効果の違いを実感する。また化粧品ブランドによるコンセプトの違いや、効果効能の違いを体感する。</p>						
到達目標	<p>①いろいろなエステティック機器を体験しエステティックの効果や可能性を理解する。</p> <p>②肌の悩みに合わせた化粧品の選択をし、効果を理解する。</p> <p>③化粧品ブランドによるコンセプトの違いや、効果効能の違いを理解する。</p>						
授業計画・内容							
第1週	G5						
第2週	低周波機器						
第3週	サクション(ボディパター)						
第4週	背中のブラシクレンジング、美白トリートメント						
第5週	フットのケア						
第6週	フェイシャルカウンセリング機器						
第7週	フェイシャル機器 パター						
第8週	フェイシャル機器 イオン導入						
第9週	フェイシャル 超音波 エクスフォリエーター						
第10週	フットのケア						
第11週	フェイシャルトリートメント 選択化粧品						
第12週	フェイシャルトリートメント 選択化粧品						
第13週	フェイシャルトリートメント 選択化粧品						
第14週	フェイシャルトリートメント 選択化粧品						
第15週	前期試験対策						
評価方法	<p>・学期末試験を実施し実技試験の結果と授業態度や出席状況を考慮して成績を評価する。</p> <p>評価目安:実技試験(80%)・出席状況(10%)・授業態度(10%)</p>						
教科書 教材など	<p>・AJESTHE認定フェイシャルエステティシャン AJESTHE認定ボディエステティシャン 理論と技術</p> <p>・フェイシャルトリートメントのマニュアル</p> <p>・ボディトリートメントのマニュアル</p>						
実務経験	有限会社 サロンドフローラにてエステティシャンとして9年半勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	メイクアップ応用演習		コース名	トータルビューティ(ネイル)			
担当教員	中山 いずみ	学年・学期	2年・前期	時間数	45 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	<p>・メイクアップの基礎知識、ベーシックな技術、アイテムの知識をしっかりと身に付け感性、センスを磨き、テーマメイクができるよう授業を進めていく。</p> <p>・授業は実技演習でデモンストレーションを行い理解度を高め、またより実践的な授業を行う上で相モデルで繰り返し練習をする。</p>						
到達目標	<p>・基本のテーマメイクである「フレッシュ」「キュート」「エレガント」「クール」の4つのテーマを習得する。またコミュニケーションを高めるためにカウセリングを行う事を目標にする。</p>						
授業計画・内容							
第1週	メイクアップツール、基本のプロポーション						
第2週	肌色の肌色の分類、肌色のイメージ、肌色(皮膚の色)の構成						
第3週	メイクアップの錯覚、メイクアップの色、質感						
第4週	メイクアップイメージの色、形、質感   メイクプランシート作成						
第5週	テーマメイク「キュート」   メイクプランシート作成						
第6週	テーマメイク「キュート」   相モデルレッスン						
第7週	テーマメイク「フレッシュ」メイクプランシート作成						
第8週	テーマメイク「フレッシュ」相モデルレッスン						
第9週	テーマメイク「エレガント」   メイクプランシート作成						
第10週	テーマメイク「エレガント」相モデルレッスン						
第11週	テーマメイク「クール」メイクプランシート作成						
第12週	テーマメイク「クール」相モデルレッスン						
第13週	実技テスト(4つのテーマより)						
第14週	作品制作						
第15週	作品制作						
評価方法	<p>・学期末試験を実施し前期実技試験の結果と小テスト・授業態度や出席状況及び提出物を考慮し成績を評価する。</p> <p>※評価目安:実技試験と小テスト(60%)・授業態度や身だしなみ(30%)・出席状況(10%)</p>						
教科書 教材など	日本メイクアップ技術検定技術テキスト						
実務経験	株式会社 CPパンドーラ(メイク担当)3年勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ネイル応用演習		コース名	トータルビューティ(ネイル)			
担当教員	毛利 佐和子	学年・学期	2年・前期	時間数	45 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	<p>・5月に行われる校内コンテストに向けてチップ作成とコンテスト対策の授業を行い、10月に行われるネイリストネイリスト技能検定試験1級に向けてフラットアート、エンボス、3Dをミックスしたアートのテクニックを学ぶ</p> <p>・授業は主に実技演習形式で行い、学生の理解を深めるためにデモンストレーションの実演を交えクリアチップ、ナチュラルチップを使用してネイルアートの実習を行う授業である。</p>						
到達目標	<p>①校内コンテストでタイムまでにアートを完成させる。</p> <p>②ミックスメディアアートをタイム以内に完成させる。</p>						
授業計画・内容							
第1週	テーブルセッティング 3D説明 デモンストレーション 実習 ミックスメディアアート説明						
第2週	校内コンテスト デザイン画作成 アート実習						
第3週	校内コンテスト実習 (ミックスメディアアート) タイムトライアル						
第4週	校内コンテスト実習 (ミックスメディアアート) タイムトライアル						
第5週	校内コンテスト実習 (ミックスメディアアート) タイムトライアル						
第6週	エンボス説明 デモンストレーション(お花 葉っぱ) 実習						
第7週	ネイリスト技能検定試験1級ミックスメディアアート アート画作成 実習 (ハンド)						
第8週	ネイリスト技能検定試験1級ミックスメディアアート実習(ハンド)						
第9週	ネイリスト技能検定試験1級ミックスメディアアート実習(ハンド) タイムトライアル						
第10週	ネイリスト技能検定試験1級ミックスメディアアート実習(ハンド) タイムトライアル						
第11週	ネイリスト技能検定試験1級ミックスメディアアート実習(相モデル) タイムトライアル						
第12週	ネイリスト技能検定試験1級ミックスメディアアート チップオーバーレイ チップ装着～アート完成まで(ハンド)						
第13週	ネイリスト技能検定試験1級ミックスメディアアート チップオーバーレイ チップ装着～アート完成まで(相モデル)						
第14週	ネイリスト技能検定試験1級ミックスメディアアート チップオーバーレイ チップ装着～アート完成まで(相モデル)						
第15週	ネイリスト技能検定試験1級ミックスメディアアート チップオーバーレイ チップ装着～アート完成まで(相モデル)						
評価方法	<p>・学期末試験を実施し、定期的の実技テストとしてテクニカルチェックを行い授業態度・身だしなみ・出席状況やチップ提出を考慮して成績を評価する。</p> <p>※評価目安:実技試験とテクニカルチェック(50%)・授業態度・身だしなみや出席(40%)・チップ提出(10%)</p>						
教科書 教材など	JNAテクニカルシステム アドバンス						
実務経験	サロンワーク経験3年(株式会社 ライフビューティ)				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	作品制作			コース名	トータルビューティ(ネイル)			
担当教員	木村 裕美/時實 好恵		学年・学期	2年・前期	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	<p>・自由な発想とテクニックで、ヘアやメイクでイメージを表現する技術を中心に学び、撮影やショーで「伝える」ための作品を制作する。</p> <p>・授業は主に実技演習形式で行い、校外実習や、プロスタイリストによる特別授業を設け、学生だけでは難しいよりクオリティの高い作品を制作する。同時に、グループでアート作品を制作することで社会に出た際に必要となる協調性を養う。</p>							
到達目標	<p>・学生達が 大原美術館や J's hair から得た発想や感性を生かし作品を制作し残す。また今まで学んできたことをファッションショーで発揮できるように指導する。</p>							
授業計画・内容								
第1週	模写メイクデザイン決定							
第2週	模写メイク撮影①							
第3週	模写メイク撮影②							
第4週	絵画からのインスピレーション①(大原美術館見学)							
第5週	絵画からのインスピレーション②レポート提出・デザイン画作成							
第6週	絵画からのインスピレーション③制作・撮影							
第7週	絵画からのインスピレーション④制作・撮影							
第8週	J's hair イベント準備							
第9週	J's hair イベント準備							
第10週	J's hair イベント準備							
第11週	OBMコレクション準備							
第12週	OBMコレクション準備							
第13週	OBMコレクション準備							
第14週	OBMコレクション準備							
第15週	OBMコレクション準備							
評価方法	<p>・定期試験は実施せずに、実習実技内容や協調性と出席状況や授業態度を考慮して成績を評価する。</p> <p>※評価目安:実習実技内容と協調性(90%)・授業態度や出席(10%)</p>							
教科書 教材など	特になし							
実務経験	木村 裕美:Fika beauty&relax オーナー歴1年					実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	衛生管理		コース名	トータルビューティ(ネイル)			
担当教員	時實 好恵	学年・学期	2年・前期	時間数	15 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	<p>学生たちが将来就業するビューティ業界においては、お客様の肌や身体に直接触れて施術を行うため、適切な衛生管理が求められる。お客さまとサービス担当者の健康を守るための適切な衛生措置や消毒方法について学ぶ。</p> <p>授業は講義形式で行う。</p>						
到達目標	<p>サロンにおける衛生管理を適切かつ徹底して行うことができる知識や技能を知り、お客さまの信頼を得ることができるサービス担当者の基本を身につける。</p>						
授業計画・内容							
第1週	衛生管理の授業概要、受講上の注意						
第2週	衛生管理の考え方 エステティックサロンにおける衛生管理の対象						
第3週	エステティックサロンにおける衛生基準						
第4週	血液、体液の処理方法 感染経路						
第5週	病原微生物						
第6週	正しい手洗いの方法 器具、備品の洗浄消毒の手順						
第7週	消毒方法						
第8週	感染症の法規制						
第9週	ネイルサロンにおける衛生管理の対象						
第10週	ネイルサロンにおける衛生基準						
第11週	揮発性溶剤に関する知識 リスクアセスメント 消防法						
第12週	薬機法(医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保などに関する法律)						
第13週	事例解説①(揮発性溶剤に関する事例解説)						
第14週	事例解説②(化粧品に関する事例解説)						
第15週	事例解説③(使用器具などの衛生措置に関する事例解説)						
評価方法	<p>定期試験、課題内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。</p> <p>※評価目安: 定期試験(60%)・課題提出(20%) 授業態度や出席(20%)</p>						
教科書 教材など	「エステティックの衛生基準」、「ネイルサロン衛生管理マニュアル」、プリント						
実務経験	なし			実務経験のある教員による 授業科目			

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ジェルネイル応用演習 I		コース名	トータルビューティ(ネイル)			
担当教員	毛利 佐和子	学年・学期	2年・前期	時間数	45 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	<p>・ジェルネイルを使用しているグラデーション、フレンチカラーリング、そして爪が折れてしまった時にも使えるイクステンションといったすぐにサロンワークに活用できる技術を学ぶ授業である。</p> <p>・授業は主に実技演習形式で行い、学生の理解を深めるために練習用ハンドでやり方を学んだ後、学生同士で相モデル実施し検定取得のためのモデルで実習を行う授業である。</p>						
到達目標	JNAジェルネイル技能検定試験中級筆記試験100点満点のうち80点以上、実技試験100点満点のうち70点以上を目指します。						
授業計画・内容							
第1週	ジェルフレンチデモンストレーション 説明 ハンド実習 ジェルグラデーション復習						
第2週	ジェルフレンチ ハンド実習 3本						
第3週	ジェルフレンチ 相モデル実習 3本						
第4週	ジェルスカルプチュア デモ 説明 ハンド実習 ジェルフレンチ グラデーション復習						
第5週	ジェルスカルプチュア ハンド実習 ジェルフレンチ グラデーション復習						
第6週	ジェルスカルプチュア 相モデル実習						
第7週	ジェルグラデーション、ジェルフレンチ、ジェルスカルプチュア 相モデル実習						
第8週	ジェルオフ ポリッシュオフ ジェルスカルプチュア 相モデル実習						
第9週	ジェルオフ ポリッシュオフ ジェルスカルプチュア 相モデル実習						
第10週	ジェルグラデーション、ジェルフレンチ、ジェルスカルプチュア 相モデル実習						
第11週	ジェルグラデーション、ジェルフレンチ、ジェルスカルプチュア 相モデル実習						
第12週	ジェル中級検定通し実習 (モデル必要) ジェルオフ						
第13週	ジェル中級検定通し実習 (モデル必要) ジェルオフ						
第14週	ジェル中級検定通し実習 (モデル必要) ジェルオフ						
第15週	ジェル中級検定通し実習 (モデル必要) ジェルオフ						
評価方法	<p>・学期末で実技テスト・定期的に行うテクニカルチェックと授業態度・身がしなみや出席状況及び検定結果を考慮して成績を評価する。</p> <p>※評価目安:実技テストとテクニカルチェック(40%)・授業態度・身がしなみや出席(40%)・検定結果(20%)</p>						
教科書 教材など	JNAテクニカルシステム～ジェルネイル～						
実務経験	サロンワーク経験3年(株式会社 ライフビューティ)				実務経験のある教員による 授業科目	✓	

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ジェルネイル応用演習Ⅱ			コース名	トータルビューティ(ネイル)		
担当教員	毛利 佐和子	学年・学期	2年・後期	時間数	45 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	<p>・ジェルネイルを使用してのイクステンションテクニックを学ぶ。ジェルネイルのスペシャリストとして必要とされる総合的知識と技術の修得を目指す。</p> <p>・授業は主に実技演習形式で学生の理解を深めるために、練習のハンドでやり方を学んだ後、相モデルにて実習を行い、検定前には実際タイムを計る。</p>						
到達目標	<p>・学生達が検定に取り組むように指導してJNAジェルネイル技能検定試験上級実技試験100点満点中70点以上を目指す。</p>						
授業計画・内容							
第1週	ジェルチップオーバーレイデモンストレーション 説明 ハンド実習 テーブルセッティング 検定説明						
第2週	ジェルスカンプチュアデモンストレーション 説明 ハンド実習						
第3週	ジェルチップオーバーレイ+フレンチデモンストレーション 説明 ハンド実習						
第4週	ジェルチップオーバーレイ+フラワーデモンストレーション 説明 ハンド実習						
第5週	ジェルチップオーバーレイ スカルプチュア 相モデル実習						
第6週	ジェルチップオーバーレイ フレンチ 相モデル実習						
第7週	スカンプチュア×2本 相モデル実習						
第8週	ジェルチップオーバーレイ フラワー 相モデル実習						
第9週	ジェルネイル上級試験 模擬トライアル (相モデル)						
第10週	ジェルネイル上級試験 模擬トライアル (相モデル)						
第11週	ジェルネイル上級試験 模擬トライアル (相モデル)						
第12週	ジェルネイル上級試験 模擬トライアル (相モデル)						
第13週	ジェルネイル上級試験 模擬トライアル (モデル)						
第14週	ジェルネイル上級試験 模擬トライアル (モデル)						
第15週	ジェルネイル上級試験 模擬トライアル (モデル)						
評価方法	<p>・学期末テストで実技試験を行い、定期的にテクニカルチェックをする。授業態度・身だしなみや出席状況及び検定結果をを考慮して成績を評価する。</p> <p>※評価目安:実技試験とテクニカルチェック(40%)・授業態度・身がしなみや出席(40%)・検定結果(20%)</p>						
教科書 教材など	JNAテクニカルシステム～ジェルネイル～ ジェル用品一式						
実務経験	サロンワーク経験3年(株式会社 ライフビューティ)				実務経験のある教員による 授業科目		✓



## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	アクリル基礎演習		コース名	トータルビューティ(ネイル)			
担当教員	毛利 佐和子	学年・学期	2年・前期	時間数	150 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	<p>・イクステンションとは「延長する」という意味で人工爪で長く美しいフォルムを造形する技術全般を指します。授業ではアクリルを使った技術、アクリルリキッドとアクリルパウダーを混合したミクスチュアをつかって造形する基礎技術を学ぶ。</p> <p>・授業は主に実技演習で行い、学生の理解を深めるためにデモンストレーションを交え練習用のハンドでやり方を学んだ後、相モデルにて実習を行う授業である。</p>						
到達目標	<p>・アクリルネイルの材料に含まれる成分を知ること、正しい使い方を知ること、人工爪の美しいフォルムのやり方の修得を目指す。</p>						
授業計画・内容							
第1週	プロダクト説明 アクリル基礎知識 プロダクトコントロール						
第2週	オーバレイ実習 チップ&オーバレイ アプリケーション～ピンチングデモンストレーション 説明 実習(ハンド)						
第3週	チップ&オーバレイ 削り～みがき デモンストレーション 説明 実習(ハンド) 一本通し練習						
第4週	チップ&オーバレイ1本通し練習(ハンド) タイムトライアル 相モデル実習						
第5週	チップ&オーバレイ実習(相モデル) スカルプチュアフォーム～ピンチデモンストレーション 説明 実習(ハンド)						
第6週	スカルプチュア実習(ハンド) タイムトライアル スカルプチュア実習(相モデル)						
第7週	スカルプチュア実習(相モデル) チップ&オーバレイ スカルプチュア実習(ハンド3本)						
第8週	チップ&オーバレイ スカルプチュア実習(相モデル3本)						
第9週	チップ&オーバレイ スカルプチュア実習(相モデル3本)						
第10週	スカルプチュア実習(ハンド5本) スカルプチュア実習(相モデル5本) アクリルオフ						
第11週	スカルプチュア実習(相モデル5本) アクリルオフ チップ&オーバレイ スカルプチュア実習(相モデル3本)						
第12週	チップ&オーバレイ スカルプチュア実習(相モデル7本) アクリルオフ						
第13週	チップ&オーバレイ スカルプチュア実習(相モデル7本) アクリルオフ						
第14週	チップ&オーバレイ スカルプチュア実習(相モデル7本) アクリルオフ						
第15週	チップ&オーバレイ スカルプチュア実習(相モデル7本) アクリルオフ						
評価方法	<p>・学期末で実技テストを実施し定期的にテクニカルチェックを行う。授業態度・身だしなみや出席状況を考慮して成績を評価する。</p> <p>※評価目安:実技テストやテクニカルチェック(50%)・授業態度や身だしなみ(40%)・出席状況(10%)</p>						
教科書 教材など	JNAテクニカルシステム アドバンス						
実務経験	サロンワーク経験3年(株式会社 ライフビューティ)				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	アクリル応用演習		コース名	トータルビューティ(ネイル)			
担当教員	毛利 佐和子	学年・学期	2年・後期	時間数	105 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	<p>・アクリルでアートを施すと同時にイクステンションの基本的な造形をつくるデザインスカルプチュア、フレンチスカルプチュアの技術を学ぶ。</p> <p>・授業は主に実技演習で、一年間を通して学んできた技術を使って5枚1組の作品を作成していく。またネイル用 ハンド・相モデルや一般モデルで実習を行い、チップを使用して作品を作成する授業である。</p>						
到達目標	<p>・アクリル応用演習の授業では高い技術を必要とするイクステンションアートの修得することでサロンに就職した際に役立てることを目標にする。</p>						
授業計画・内容							
第1週	チップ&オーバレイ スカルプチュア ミックスメディアアート実習(相モデル モデル ハンド) アクリルオフ						
第2週	チップ&オーバレイ スカルプチュア ミックスメディアアート実習(相モデル モデル ハンド) アクリルオフ						
第3週	チップ&オーバレイ スカルプチュア ミックスメディアアート実習(相モデル モデル ハンド) アクリルオフ						
第4週	デザインスカルプチュアデモンストレーション 説明 実習(ハンド)						
第5週	デザインスカルプチュア実習(ハンド) 作品提出						
第6週	フレンチスカルプチュアデモンストレーション 説明 実習(ハンド)						
第7週	フレンチスカルプチュア実習(ハンド) 作品提出						
第8週	卒業制作 テーマ決め デザイン画作成						
第9週	卒業制作 チップでデザイン練習						
第10週	卒業制作 チップ作成						
第11週	卒業制作 チップ作成						
第12週	卒業制作 チップ作成						
第13週	卒業制作 チップ作成						
第14週	卒業制作 チップ作成						
第15週	卒業制作 チップ作成 チップ提出						
評価方法	<p>・学期末試験で実技及び筆記試験を実施し結果と授業態度・身だしなみや出席状況及び作品提出を考慮して成績を評価する。</p> <p>※評価目安:実技チェック及び筆記試験結果(40%)・授業態度・身だしなみや出席(40%)・作品提出(20%)</p>						
教科書 教材など	JNAテクニカルシステム アドバンス						
実務経験	サロンワーク経験3年(株式会社 ライフビューティ)				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ネイルサロンワーク		コース名	トータルビューティ(ネイル)			
担当教員	毛利 佐和子	学年・学期	2年・後期	時間数	45 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	<p>・爪を美しく彩るジェルアートの技術を教え、塗布した後、光を当てて硬化させるまで固まらないジェルの特徴を生かしたアートや繊細な模様や多くの色で多彩なアートを学ぶ授業である。</p> <p>・授業は主に実技演習で授業を進めていくが、講義でジェルアートの説明をし、またネイルチップを使用して実習を行う上でデモンストレーションを交えながら授業を行う。</p>						
到達目標	<p>・学生達がサロンに就職をした際に、ネイルの知識や技術の幅を持たす上で、様々なジェルを生かしたアートテクニックの修得を目指す。</p>						
授業計画・内容							
第1週	ジェルアート説明 デモ 実習 (フラワー)						
第2週	ジェルアート説明 デモ 実習 (フラワー)						
第3週	ジェルアート説明 デモ 実習 (フラワー)						
第4週	ジェルアート説明 デモ 実習 (レース)						
第5週	ジェルアート説明 デモ 実習 (チェック)						
第6週	ジェルアート説明 デモ 実習 (マーブル)						
第7週	ジェルアート説明 デモ 実習 (大理石)						
第8週	ジェルアート説明 デモ 実習 (タイダイ)						
第9週	ジェルアート説明 デモ 実習 (リアルな動物)						
第10週	ジェルアート説明 デモ 実習 (キャラクター)						
第11週	ジェルアート説明 デモ 実習 (埋め込み)						
第12週	ジェルアート説明 デモ 実習 (ビッグストーン)						
第13週	ジェルアート5種 タイムトライアル実習						
第14週	ジェルアート5種 タイムトライアル実習						
第15週	ジェルアート5種 タイムトライアル実習						
評価方法	<p>・学期末テストで実技試験を実施しその結果と授業態度・身だしなみや出席状況及び作品提出を考慮して成績を評価する。</p> <p>※評価目安:実技試験結果(40%)・授業態度・身だしなみや出席(40%)・作品提出(20%)</p>						
教科書 教材など	JNAテクニカルシステム～ジェルネイル～						
実務経験	サロンワーク経験3年(株式会社 ライフビューティ)				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ネイル集中演習		コース名	トータルビューティ(ネイル)			
担当教員	毛利 佐和子	学年・学期	2年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	<p>・1年生の時に学んでいるネイルケアの技術の確認とジャータイプのジェルネイル製品の使用方法を教えカラージェルをグラデーションに塗布する技術を学ぶ</p> <p>・授業は主に実技演習で行い、学生の理解度を深めるために練習用のハンドでやり方やまた講義で実技説明を交えながら、学んだ後、相モデルにて実践的に実習を行う授業である。</p>						
到達目標	<p>・ジャータイプのジェルネイル製品の操作方法を理解させ、また自然で美しい色の濃淡を表現するグラデーションのテクニックの修得させることを目標にする。</p>						
授業計画・内容							
第1週	ネイルケア実習 (相モデル) 教材配布 チェック 説明 テーブルセッティング						
第2週	ジェルプロダクト説明 クリアジェルデモストレーション 説明(ハンド) ラウンドテクニックチェック						
第3週	ネイルケア実習(相モデル) クリアジェル実習(相モデル)						
第4週	ラウンドテクニックチェック ジェルグラデーションデモストレーション 説明 実習(ハンド)						
第5週	ジェルグラデーション実習(ハンド)						
第6週	ジェルグラデーション実習(ハンド)						
第7週	ジェルグラデーション実習(ハンド)						
第8週	ジェルグラデーション実習(ハンド)						
第9週	ジェルグラデーション実習(相モデル)						
第10週	ジェルグラデーション実習(相モデル)						
第11週	ジェルグラデーション実習(相モデル)						
第12週	ジェルグラデーション実習(相モデル)						
第13週	ジェルグラデーション実習(相モデル)						
第14週	ジェルグラデーション実習(相モデル)						
第15週	ジェルグラデーション実習(相モデル)						
評価方法	<p>・学期末試験で実技試験を行い、その結果と授業態度・身だしなみや出席状況及び定期的に行うテクニカルチェックを考慮して成績を評価する。</p> <p>※評価目安:実技結果とテクニカルチェック(50%)・授業態度や身だしなみ(40%)・出席状況(10%)</p>						
教科書 教材など	JNAテクニカルシステム～ジェルネイル～						
実務経験	サロンワーク経験3年(株式会社 ライフビューティ)			実務経験のある教員による 授業科目		✓	

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ネイリスト検定1級対策		コース名	トータルビューティ(ネイル)			
担当教員	毛利 佐和子	学年・学期	2年・後期	時間数	45 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	<p>・アクリリクステンション、リペア、アートの総合的な技能及び知識のネイリスト技能検定試験1級の内容を学ぶ授業を行う。</p> <p>・授業は主に実技演習で検定に向けてモデルを用意し、検定試験と同様の流れで授業を行う。また検定取得を目指すために講義で筆記試験対策として授業展開を行う。</p>						
到達目標	<p>・ネイリスト技能検定試験1級を目指す上で、実技試験50点満点のうち38点以上、筆記試験100点満点のうち80点以上が取れるようにすることを目標にする。</p>						
授業計画・内容							
第1週	チップオーバーレイ スカルプチュア ミックスメディアアートで150分 タイムトライアル						
第2週	チップオーバーレイ スカルプチュア ミックスメディアアートで150分 タイムトライアル						
第3週	チップオーバーレイ スカルプチュア ミックスメディアアートで150分 タイムトライアル						
第4週	チップオーバーレイ スカルプチュア ミックスメディアアートで150分 タイムトライアル						
第5週	チップオーバーレイ スカルプチュア ミックスメディアアートで150分 タイムトライアル						
第6週	チップオーバーレイ スカルプチュア ミックスメディアアートで150分 タイムトライアル						
第7週	チップオーバーレイ スカルプチュア ミックスメディアアートで150分 タイムトライアル						
第8週	ネイリスト技能検定試験 模擬トライアル (モデル)						
第9週	ネイリスト技能検定試験 模擬トライアル (モデル)						
第10週	ネイリスト技能検定試験 模擬トライアル (モデル)						
第11週	ネイリスト技能検定試験 模擬トライアル (モデル)						
第12週	ネイリスト技能検定試験 模擬トライアル (モデル)						
第13週	ネイリスト技能検定試験 模擬トライアル (モデル)						
第14週	ネイリスト技能検定試験 模擬トライアル (モデル)						
第15週	ネイリスト技能検定試験 模擬トライアル (モデル)						
評価方法	<p>・学期末試験を実施し筆記試験と定期的に行うテクニカルチェックの結果と授業態度・身だしなみや出席状況を考慮して成績を評価する。</p> <p>※評価目安:テクニカルチェックと筆記試験結果(50%)・授業態度や身だしなみ(40%)・出席状況(10%)</p>						
教科書 教材など	JNAテクニカルシステム アドバンス アクリル用品一式						
実務経験	サロンワーク経験3年(株式会社 ライフビューティ)				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ヘアスタイリング		コース名	トータルビューティ(ネイル)			
担当教員	白神 健一	学年・学期	2年・通年	時間数	75 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	<p>・2年次より新たな授業としてヘアスタイリングが始まる。                      ・メイク技術も大切だが、現代における美しい女性像の中にはヘアスタイルとメイクのバランスがとても大切であるという認識が広がっている。                      ・授業は主に実技演習形式で前期はスタイリングの基礎技術と知識(編み込技術・アイロンの使い方・スタイリング剤の種類など)を勉強し、後期ではウィッグにてオリジナルヘアスタイルの作成を行う。</p>						
到達目標	<p>・日常必要なアップスタイルをベースに編み込みやカーラー巻、アイロンを使用しヘアアレンジを目的とする。                      ・現場で困らないために、まとめ髪やアレンジスタイルなど、幅広い技術を習得する。</p>						
授業計画・内容							
第1週	・基礎技術習得① ・表編み、裏編み、フィッシュボーンなど		第16週	・応用技術習得 ・逆毛の立て方、ピンの打ち方			
第2週	・基礎技術習得② ・三つ編み込、表編み込、裏編み込		第17週	・アップスタイル作成 ・シニョン技術を習得①			
第3週	・基礎技術習得③ ・片編み込み、表編み込、裏編み込		第18週	・アップスタイル作成 ・シニョン技術を習得②			
第4週	・アイロンの使い方 ・ローラーの巻き方		第19週	・アップスタイル作成 ・夜会巻技術を習得①			
第5週	・アイロンやローラーを使用した仕込み技術①		第20週	・アップスタイル作成 ・夜会巻技術を習得②			
第6週	・アイロンやローラーを使用した仕込み技術②		第21週	・アップスタイル作成 ・ブライダルスタイル技術を習得①			
第7週	・編み込みアレンジ① ・編み込みを駆使した-halfアップスタイル①		第22週	・アップスタイル作成 ・ブライダルスタイル技術を習得②			
第8週	・編み込みアレンジ② ・各編み込を駆使した-halfアップスタイル②		第23週	・アップスタイル作成 ・ギブソンタックスタイル技術を習得①			
第9週	・編み込みアレンジ② ・各編み込を駆使したアップスタイル①		第24週	・アップスタイル作成 ・ギブソンタックスタイル技術を習得②			
第10週	・編み込みアレンジ② ・各編み込を駆使したアップスタイル②		第25週	・オリジナルヘアスタイルを作成 ・シニョンスタイル			
第11週	・編み込み等のほぐし方やバランスの見極め ・学生の感性を磨く		第26週	・オリジナルスタイルを作成 ・夜会巻スタイル			
第12週	・アイロンやローラー技術の復習		第27週	・オリジナルヘアスタイルを作成 ・ブライダルスタイル			
第13週	・編み込みを使ったヘアスタイル ・前期試験に向けてのヘアスタイル①		第28週	・オリジナルヘアスタイルを作成 ・ギブソンタックスタイル			
第14週	・編み込みを使ったヘアスタイル ・前期試験に向けてのヘアスタイル②		第29週	・オリジナルヘアスタイルを作成 ・後期試験に向けて作品練習(60分)			
第15週	・前期試験(編み込み技術を駆使したスタイル) ・テーマは「自由」試験時間は40分		第30週	・後期試験(編み込やローラー等を使用する事) ・テーマは「自由」仕込み含めて試験時間は60分			
評価方法	<p>・定期試験を実施し実技テストの結果と授業態度や出席状況を考慮して成績を評価する。                      ※評価目安:実技テストの結果(80%)・授業態度や出席(20%)</p>						
教科書 教材など	<p>・プロジェクター(パワーポイント使用)                      ・出版社:新美容出版等(美容雑誌)。書名:#かねこアレンジ/SHINBIYO等の美容雑誌</p>						
実務経験	美容師経歴6年			実務経験のある教員による 授業科目			✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	POP		コース名	トータルビューティ(ネイル)			
担当教員	岩崎 孝子	学年・学期	2年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	<p>・お店に役立つ人材としてPOPを描ける事も必要であり、そのためにフェルトペン(油性マーカー・水性マーカー)を使用し、プライスカード、ショーカード、イラストなど作成にバランス、センス、スピード良く描けるように学ぶ授業である。</p> <p>・授業は講義形式で講師作成プリントや資料を参考に授業を進め、丸カラーペンの使用方法の基礎から応用までを教え、実際に学生一人ひとりに作成させ成長度を確認し学習していく。</p>						
到達目標	<p>・色彩も兼ねてPOP(プライスカード、ショーカードなど)作成に取り組み、作品が美的センス良く、仕上げられようアドバイスし就職時に役立つように理解度を深める。</p>						
授業計画・内容							
第1週	POPについて、丸マーカーの基礎						
第2週	丸マーカー 数字						
第3週	" カタカナ、英文字						
第4週	" ひらがな、漢字						
第5週	イラストレーション						
第6週	平面から立体						
第7週	丸マーカー 名前						
第8週	角マーカー 数字、カタカナ						
第9週	" 英文字、色彩						
第10週	" ひらがな						
第11週	" 漢字						
第12週	イリュージョン						
第13週	ぬり絵制作						
第14週	プライスカード、ショーカード						
第15週	各々1枚に仕上げる						
評価方法	<p>・学期末試験を実施し、POPの作成能力度、成長度や提出物、授業態度や出席状況を考慮して成績を評価する。</p> <p>評価目安:POPの作成能力度(55%)・成長度や提出物(25%)・授業態度や出席(20%)</p>						
教科書 教材など	<p>POP広告クリエイター技能試験ガイド POPレタリング&amp;デザイン①②③ 実戦POPハンドブック カラーマーカー</p>						
実務経験	講師 38年			実務経験のある教員による 授業科目			

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	サロン経営学			コース名	トータルビューティ(ネイル)		
担当教員	時實 好恵	学年・学期	2年・前期	時間数	15 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	メイクアップ、エステティック、ネイルなどのサービス提供者として店舗を運営をしていくにあたり、「運営・管理・教育」に関することを学ぶ。また、仕事に従事し、サロンを運営する一員としての自覚を養う。授業は講義形式で行う。						
到達目標	経営者でなくとも、ビューティ業界の一員としてお客さまが安心して任せられるサロン作りの一翼を担うスタッフとしての経営意識をもって仕事に取り組むことができることを目標とする。						
授業計画・内容							
第1週	サロン経営学の授業概要、受講上の注意						
第2週	サロン経営とは サロンを取り巻く環境						
第3週	サロン開設①(サロンコンセプト)						
第4週	サロン開設②(マーケティング、競合分析)						
第5週	サロン開設③(サロンメニュー作り)						
第6週	サロン開設④(広告、SNS)						
第7週	サロン開設⑤(資金、書類)						
第8週	サロンの運営と管理①(就業規則、スタッフマネジメント)						
第9週	サロンの運営と管理②(トレーニング計画、教育)						
第10週	サロンの運営と管理③(顧客マネジメント、クレーム管理)						
第11週	サロンの運営と管理④(リピートする仕組み作り、キャンペーンの作り方)						
第12週	サロンの運営と管理⑤(資産管理、売り上げ管理)						
第13週	法令遵守(コンプライアンス)						
第14週	社会人としての心構え①(学生と社会人の違い、入社から退社までの基本ルール)						
第15週	社会人としての心構え②(職場の人間関係、注意・忠告の受け方や仕方)						
評価方法	定期試験、課題内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安:定期試験(60%)・課題提出(20%)授業態度や出席(20%)						
教科書 教材など	プリント						
実務経験	なし				実務経験のある教員による 授業科目		



## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	就職ゼミ		コース名	トータルビューティ(ネイル)			
担当教員	時實 好恵	学年・学期	2年・前期	時間数	15 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	就職活動に必要な知識(筆記対策、面接対策など)を学ぶ。また、授業時間外に就職に関するガイダンス・企業説明化等を実施し、就職活動に関する情報を提供する。 授業は講義形式・グループワークを組み合わせで行う。就職活動の進捗に応じて個別の面接練習を行う。						
到達目標	就職活動にあたって必要な知識を身につけ、就業先を決定できるようにする。						
授業計画・内容							
第1週	グループワーク						
第2週	グループワーク						
第3週	SPI試験練習①(割合、比)						
第4週	SPI試験練習②(損益算)						
第5週	SPI試験練習③(確率)						
第6週	SPI試験模擬練習(言語分野)						
第7週	SPI試験模擬練習(非言語分野)						
第8週	SPI試験模擬練習(性格適性分野)						
第9週	グループディスカッション						
第10週	グループディスカッション						
第11週	一般教養①(同音異義語、二語の関係、計算問題、割合、年齢計算)						
第12週	一般教養②(同音異義語、二語の関係、計算問題、割合、確率)						
第13週	一般教養③(同音異義語、二語の関係、計算問題、割合、場合の数)						
第14週	一般教養④(同音異義語、熟語の成り立ち、計算問題、割合、清算)						
第15週	一般教養⑤(同音異義語、熟語の成り立ち、計算問題、割合、仕事算)						
評価方法	定期試験、課題内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安: 定期試験(60%)・課題提出(20%) 授業態度や出席(20%)						
教科書 教材など	プリント						
実務経験	なし			実務経験のある教員による 授業科目			